

彼岸だより

東澤山 菜流寺
 住職 武山清堂
 〒 421-2102 静岡市葵区油島 122
 電話 054-294-0542 秘在寺へ
 Fax 054-294-0709
 info@hizaiji.net
 http://hizaiji.net/
 http://ashita-an.hizaiji.net/

◆お彼岸

彼岸（ひがん）と放生（ほうじょう）

以前秘在寺の池に鷺（サギ）が口を大きく開け目を見開いて倒れておりました。良く見ると口に鮒（フナ）を詰まらせて息絶えており、何とも言えない深い哀れさを感じました。サギもフナも自分の命を必死に燃やして生きようとした哀れな結末でした。全ての生き物はこの食物連鎖の中で生きております。

私達は食事をするとき「手を合わせて、いただきます」と唱えます。それは「命の尊さに感謝をすることばです。あなたの命をいただきます、ごめんなさい、ありがとうございます」という思いが込められております。

この夏に金魚屋さんで鯉と鮒を二十四買つて秘在寺の池に放ちました。サギに捕られないようにネットも張りました。大きくなつて長生きして欲しいと願いつつ、毎朝餌をやるのが楽しみです。少しずつ慣れて姿を見せてくれるようになりました。

秘在寺の池は古来「心の池」と言われていますが、これは放生（ほうじょう）という教えからきている言葉で「放生池」ともいいます。日頃多くの命の犠牲（いけにえ）によつて生かされている私達の命です。時には「いのちの尊さ」と「慈悲」そして「感謝」の気持ちを問い直す期間として、彼岸を捉えることも大切なことかと思ひます。

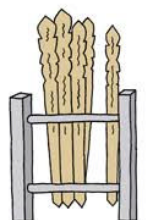
九月二十日（木）が彼岸の入り、明けは九月二十六日（水）でお中日は二十三日（日）です。



◆施餓鬼会（せがきえ）



九日、例年のように山門大施餓鬼が行われました。ご参加ありがとうございました。



8/16 油島精霊送り

◆お盆草刈り奉仕お礼

七月二十二日、俵沢三・四・五組と評議委員の皆さんに草刈りをやっていただきました。猛暑の中、本当にありがとうございました。ございました。



◆お盆を終えて

●塔婆供養についてのお願

申込用紙に「先祖代々」または「故人の戒名」を、**塔婆一基につき一霊**ご記入下さい。新盆のお宅は、新亡霊位の戒名をご記入下さい。と書いておきましたが
・新亡霊位の戒名を記入してない
・※※家先祖代々と新亡霊位戒名の二つを記入

のケースが見られました。塔婆一基につき一霊ですので、先祖代々と戒名の両方を一枚に書くことはできません。新盆のお宅で一枚申し込みの場合、先祖代々と書いてあっても新亡霊位戒名とさせていただきます。

●棚経について

日程は事前に盆だよりでお知らせしています。町外の檀家様は広い範囲を回るので、いつもお待たせして申し訳ありません。当日不在の場合は、事前にご連絡下さいますようお願い致します。

●本山新亡供養に参加して

市内駿河区向敷地 望月とし子

新亡供養のため、娘と二人京都の大本山妙心寺に行つてまいりました。義母の新亡供養の際には主人と二人でまいりましたが、二回目の今回は、その主人の供養でしたので、前回以上に感慨深いものとなりました。

本堂にみな集まり、大勢の僧侶による読経が始まると、その光景はとも勇壮で胸が熱くなりました。天井に描かれていた龍は、どの方向から見てもその鋭い眼差しに見つめられているようで、背筋がぴんとする思いでした。

お昼には精進料理をいただきながら、しみじみと亡き主人の事を想い出し、静かなひとときを過ごすことができました。また、料理を運んで下さる若いお坊さんたちの、きびきびとした様子を見て、厳しい修行をなさっているからこそその姿と、感心、感動いたしました。
今回も前回同様、とてもよい経験をさせていただきました。ありがとうございます。
(秘在寺檀徒)

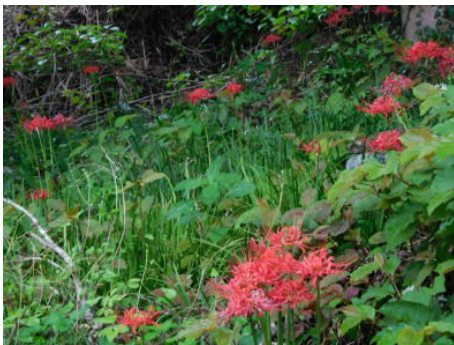
本山新亡(しんもう) 供養会
前年度四月から三月までに亡くなられた方を年度初めに本山に届けますと、五月頃に「新亡供養会」の通知が直接該当するお宅に届きます。

◆災害救援金協力

開催は七月初旬で、管長様が導師をなさり、本山の大勢の和尚様と一緒に龍の天井画で有名な法堂(はつとう)で行われます。供養会が、普通の法事と異なるのは、参列者がすべて亡くなられた方の身内か縁の深い方であることです。大切な方を亡くしたという感情を共有することができなのが新亡供養でしょう。

西日本豪雨(平成三十年七月豪雨)、台風二十一号、北海道地震と続き、日本は災害列島になってしまつたようです。

本山妙心寺では西日本豪雨の後、自然災害対策本部が立ち上げられ、救援金の要請がありました。菜流寺から一万円送りまし。妙心寺派では四国などで深刻な被害があったそうです。



9/3 撮影 秘在寺 墓地参道わき

◆お願い

●連絡先が変わった場合、秘在寺へお知らせ下さい。固定電話を外して携帯のみになさった方、転居、住所表示変更の場合など速やかにご連絡下さい。



●付け届けを振込で納入いただいている方へ

今まで振込手数料は秘在寺で負担していましたが、今後は各自でご負担をお願いします。従って振込用紙が赤でなく青色になります。申し訳ありませんがご了承をお願いします。

◆ご案内

●静岡県仏教徒大会

十月四日(木) 午後一時
グランシップ 中ホール

入場無料ですが、整理券が必要です。ご希望の方は秘在寺へお申し込み下さい。

●第五回しずきたこだマルシェ

主催 郷土を良くする会
十月十四日(日) 十時～二時
賤機北小運動場
(雨天時は体育館)

第四回まではフリーマーケット(蚤の市)という名で行っていましたが、今回よりマルシェ(市場)に変えました。回数を重ねてきましたが、さらに皆様に楽しんでいただけるよう、例年にはなかった数々のワークショップや美味しい食

べ物、野菜や雑貨も多し。新しい出店者も多し。いつも以上に充実した楽しいイベントになりました。檀家様や秘在寺にご縁のある方の出店もあり。ご家族やお友達をお誘いいただき、どうぞご来場下さい。



◆トランスジャパン アルプスレース

TJARを四連覇し、前回十六年大会では四日二十三時間五十二分という大会記録を打ち立てた望月将悟さんが、五度の大会に挑みました。前回も彼岸日より載せましたが、今回も「地元のヒーローの挑戦」とあってずっと様子をみていました。

五連覇や、さらなる新記録を期待する声も出るなか、望月選手は今大会、これまで誰もやることのなかった「山の原点到」に戻った「チャレンジ」を掲げました。途中の山小屋や自販機

で買物していてもいいことになっていきます。が、お金を使わず水を全部背負って歩くのは、今までの五、六キロだった。荷物が増え、五、六キロだった。五



今回作られた野田公園へ応援に出ました。八日、十一時半頃、安倍街に人が多く、道が通れず、両人多かった。でも、応援していただき、おかげで、先着の消火器が二百人ほど出迎えたそうです。足が痛そうでしたが、午後四時過ぎ、七位でゴールしました。皆さんの中にも望月選手や他の選手を見かけた方もいらつしやることと、思いました。私たちが二階の窓から他の選手の通るのが見かけると、慌てて車で激励に行ったりしました。



Number Web

<https://number.bunshun.jp/articles/-/831704>

体重 2.8kg 減、ザック重量 5.1kg 減。
TJAR「無補給」の末に見えたもの。